

# 平成29年度 事業報告

はじめに

平成29年度の森町社会福祉協議会の活動につきましては、関係各位のご理解とご協力により、概ね計画通りに推移することが出来たことを感謝申し上げます。

事業経過につきましてはその都度「そよかぜ」や、各種会議で報告しておりますので、概略をもって報告とさせていただきます。

## 第1 会の運営に関すること

### 1. 理事会の開催

- 1) 平成29年度 第1回 理事会・・・平成29年5月25日 森町公民館にて開催  
(出席者・・・理事11名、監事2名)

#### (1) 議決事項

- 報告第1号・・・報告事項について(監査報告)  
議案第1号・・・平成28年度 事業報告について  
議案第2号・・・平成28年度 収支決算の承認及び決算監査報告について  
議案第3号・・・平成29年度 補正予算(案)について  
議案第4号・・・次期役員候補者の推薦について  
議案第5号・・・役員の報酬等に関する規程の制定について  
議案第6号・・・定時評議員会の招集について

- 2) 平成29年度 第2回 理事会・・・平成29年6月13日 森町公民館にて開催  
(出席者・・・理事12名、監事2名)

#### (1) 議決事項

- 議案第1号・・・会長・副会長の選定について

- 3) 平成29年度 第3回 理事会・・・平成29年10月11日 プラザ武蔵にて開催  
(出席者・・・理事12名、監事2名)

#### (1) 議決事項

- 報告第1号・・・監査報告について  
報告第2号・・・定款第19条にかかる職務執行状況について  
報告第3号・・・災害救援活動の支援に関する協定の締結について  
(専決)

4) 平成29年度 第4回 理事会・・・平成30年3月20日 森町公民館にて開催

(出席者・・・理事14名、監事2名)

(1) 議決事項

報告第1号・・・監査報告について(第2・3四半期)

報告第2号・・・職務執行状況報告について

報告第3号・・・所轄庁法人一般指導監査報告について

議案第1号・・・平成29年度補正予算について

議案第2号・・・平成30年度事業計画(案)について

議案第3号・・・平成30年度収支予算(案)について

議案第4号・・・定款細則の改正について

議案第5号・・・評議員会の招集について

2. 評議員会の開催について

1) 平成29年度 第1回 評議員会・・・平成29年6月13日 森町公民館にて開催

(出席者・・・評議員16名、監事2名)

(1) 議決事項

議案第1号・・・平成28年度 事業報告について

議案第2号・・・平成28年度 収支決算の承認及び決算監査報告について

議案第3号・・・平成29年度 補正予算(案)について

議案第4号・・・次期役員(理事・監事)の選任について

議案第5号・・・役員の報酬等に関する規程の制定について

2) 平成29年度 第2回 評議員会・・・平成30年3月28日 森町公民館にて開催

(出席者・・・評議員17名、監事2名)

(1) 議決事項

報告第1号・・・監査報告について(第2・3四半期)

議案第1号・・・平成29年度補正予算について

議案第2号・・・平成30年度事業計画(案)について

議案第3号・・・平成30年度収支予算(案)について

### 3. 監事の監査実施

- ・平成29年度事業の執行状況、各会計の収支状況及び決算について、次のとおり監査が行われ適当と認定されました。

監査実施日	実施場所	監 査 実 施 者	
平成29年7月10日	森町社協内	監事 森高 博志	監事 阿部 邦夫
平成29年10月16日	森町社協内	監事 森高 博志	監事 阿部 邦夫
平成30年1月16日	森町社協内	監事 森高 博志	監事 阿部 邦夫
平成30年5月14日	森町社協内	監事 森高 博志	監事 阿部 邦夫

## 第2 地域福祉活動の推進

### 地域福祉活動について

○地域福祉活動は、地域の福祉活動、小地域ネットワーク活動、コミュニティー活動を含め、町内会の福祉活動を奨励、支援(助成)することで、地域の福祉活動の推進をはかりました。

○各町内会へ地域福祉活動費として助成しました。

36町内会 ・助成額 2,397,000円

## 第3 地域福祉情報、相談活動の充実

### 1. 社協広報の充実、啓発の拡大について

#### (1) 広報「そよかぜ」の発行

①第54号（5月1日発行）②第55号（7月1日発行）

③第56号（10月1日発行）④第57号（1月1日発行）

年4回を発行し、住民への啓蒙、周知の向上につとめました。

### 2. 心配ごと相談窓口の常時開設について

- ・社協事務局を常設相談所として相談に応じ、地域においては民生委員や関係機関などの協力を得て実施しました。

（平成29年度 年間取り扱い件数 303件） H28年度241件

#### 相談種別・件数

相談種別	生 計 (愛銀・生活福祉)	介護 (介護保険)	権利擁護 (生活困窮、日自)	老人・ 障害福祉 (老人、障がい者 一般相談)	その他	合 計
件数	66	1	232	2	2	303

## 第4 自立と社会参加活動の促進

### 1. 当事者、家族への支援の促進

老人、障害者、母子寡婦団体の活動を援助し、又町内会の活発な福祉活動を支援することで、地域福祉の充実につとめました。

### 2. 青少年の地域福祉への参加、交流活動の促進

#### (1) ボランティア活動校の援助

- ・砂原中学校、森高校の生徒のボランティア活動への援助に努めました。

#### (2) ふれあい交流活動の援助

- ・ボランティア活動や高齢者とのふれあい活動をしている駒ヶ岳小、鷺ノ木小、濁川小、尾白内小、さわら小学校の5校に助成し、福祉教育活動の奨励、支援をしました。

## 第5 地域福祉を担うマンパワーづくりの推進

### 1. ボランティア活動の活発化を図るため、財政支援を含めボランティアの育成に努めました。

### 2. 森町ボランティア連絡協議会の育成について

会の事務局を行い、ボランティア団体の事業として、視察研修やボランティア研修会など、ボランティア組織の育成と団体相互の連携強化に努めました。

### 3. 「中高生ボランティアスクール」の開催について

中高生ボランティアスクールは、「将来、誰もが暮らしやすいまちづくりに参画してほしい」という思いを込め、森町の中学生、高校生を対象として開催。平成29年度は、平成29年12月16日函館視力障害センターにおいて、「視覚障がい者のためのボランティア講座」と題し、同センターの主任生活支援専門職の中山修司氏、保健指導専門職の山之内恵氏に講師をお願いし、講義、体験学習を通じて、視力障がいについて学びました。 \* 参加者21名

### 4. ボランティアセンターの推進について

ボランティア活動を推進するための活動拠点としてボランティア団体の育成、連絡調整、ボランティア養成講座などを行い、ボランティアの養成に努めました。

## 第6 地域福祉サービスの拡充に関すること

### 1. 生活福祉資金の利用

・低所得、障害者、高齢者などの自立更生のための生活福祉資金制度の利用について、地区民生委員との連携により、制度の効果的な活用と貸付業務の円滑化に努めました。

・平成29年度 取り扱い件数 13件（返済などの助言・その他）

### 2. 日常生活自立支援事業への協力

・平成27年度より当社協が実施主体として活動し、認知症高齢者や知的障害者、精神障害者などの日常生活を支援する「日常生活自立支援事業」について、平成29年度は生活支援員によるサービスが5名の方へ行われました。

## 第7 受託事業に関すること

### 《団体の育成》

①森町老人クラブ連合会の育成（事務局）：花壇づくり・グラウンドゴルフ大会・パークゴルフ大会・料理教室・レクリエーション大会、北渡島ブロック研修会他

②森町身体障害者福祉協会の育成（事務局）：障害者の週間記念行事・渡島身体障害者福祉大会及びスポーツ大会・レクリエーション交流他

③森町手をつなぐ育成会の育成（事務局）：月例の自主活動の推進。

## 第8 森町社会福祉協議会の事業

### 1. 森町交流支援センター：サロン「憩いの森・あつま〜れ」の開設

●子どもから高齢者まで、気軽に立ち寄れるサロンの運営。生きがい活動の視点から一般市民、福祉団体、各種団体の方々が利用しております。

平成29年度：来所者数・・・4,624名（H28・・・4,065名）

### 2. ふれあいサロン事業の推進

●地域で高齢者や障害者の方々が、気軽に集う憩談できる場所（サロン）を通し、健康と生きがいづくりをめざし、地域間交流の促進と支え合いの絆を深める事業として取り組んできました。

・森 会場／森町公民館 5回実施・参加者393名

・砂原 会場／さわやかセンター：5回実施・参加者355名

・出張サロン2回 163名 合計911名（H28 913名）

### 3. 灯籠設置事業

- ・全町民を対象とした、町内での葬儀の際に設置している灯籠事業は、各葬儀社の協力のもと事業が行われました。

〔灯籠設置事業協賛社：(有)伊端造花店・(有)松閣園・(有)ひらた葬祭社〕

### 4. 小型除雪機・社協車輛（軽四トラック）貸出事業

H29年度

- ・小型除雪機 貸付件数・・・砂原 18件、森 4件

延日数 砂原18日＋森13日 計31日

（H28年度 小型除雪機貸付件数・・・砂原6件、森 6件 計12日

延日数 砂原6日＋森9日 計15日）

H29年度

- ・社協車輛 貸出件数・・・17件/延52日

（H28年度 社協車輛貸出件数・・・11件/延29日）

## 第9 社協の基盤整備の確立に関すること

### 1. 福祉事業の推進にかかわる財源基盤の確保

#### （1）会費及び寄付金について

- ・町内会等の協力のもと住民の社協会費への理解をいただきましたこと、また篤志な町民の方より賛助会費や御寄付を賜り、社協財源の安定的確保が得られ活動基盤の整備が図られました。
- ・一般会費は4,978戸、5,972,500円。
- ・賛助会費は86件、168,000円。
- ・寄付金は10件、372,506円が寄せられました。

#### （2）北海道共同募金会森町共同募金委員会の育成について

- ・『赤い羽根』共同募金事業の趣旨の理解を深め、広く町民の意識の向上と活動の促進をはかり、森町共同募金委員会の育成に務め、町内の奉仕委員と事業者の協力で推進することができました。

H29実績額 3,616,830円を達成。

平成30年度の森町への配分額は2,857,830円となりました。

（◎共同募金額は、H28実績額 3,681,540円を達成。

平成29年度の森町への配分額は2,908,540円です。）

- ・共同募金は、福祉団体及び地域福祉活動の育成に活用され、ボランティア団体・福祉団体へ活動費として助成しております。（以下、詳細。）

◆福祉団体・ボランティア団体の育成◆

・森町ボランティアの会・日赤森町奉仕団・森町更生保護女性会・港町なかよし会・虹の会、森町ボランティア連絡協議会・森町老人クラブ連合会・森町介護福祉施設連絡協議会・森町身体障害者福祉協会・森町手をつなぐ育成会・森町認知症の人と共に歩む会・森町青葉母子寡婦会・チェリーサークル・サポーターさくら・さくら会・ane妻サークル・砂原中学校ボランティア部・森高等学校・駒ヶ岳小学校・鷺ノ木小学校・尾白内小学校・濁川小学校・さわら小学校へ助成

◆地域福祉活動・ボランティアセンター・広報活動の推進◆

- ◎ボランティアセンターの推進（ボランティア育成・ボランティア研修会）
- ◎ふれあいサロン（森・砂原会場のふれあいサロン活動）
- ◎町内会の地域福祉活動の推進（小地域ネットワーク活動等）
- ◎ボランティア保険
- ◎広報『そよかぜ』の発行（年4回）

(3) 愛情銀行の運営について

- ・愛情銀行は、社協独自の貸付金制度です。（＊経済的な援助のための一時貸付などにより生活を支援し、愛情資金業務を社協で行っています。）
- ・善意の寄付金を原資とした応急生活資金を貸付する愛情銀行の適正な運営に努めました。

（寄付金 9件、17,555円、貸付件数 53件、貸付金額 904,000円）